

第2号様式（第3関係）

令和6年度第2回豊山町生涯学習推進審議会 議事録

1 開催日時

令和7年2月28日（金） 午後2時～3時30分

2 開催場所

豊山町役場3階 会議室3、4

3 出席者

（1）豊山町生涯学習推進審議会委員 10名

学識経験者	前田 治	（会長）
学識経験者	堀田 裕子	（副会長）
学識経験者	上原 直人	
教育関係者	小出 芳子	
教育関係者	高山 誠	
教育関係者	渡邊 登美子	
教育関係者	伊藤 章代	
関係町民団体代表者	永末 猛	
関係町民団体代表者	浅井 恵子	
一般公募	竹内 智恵子	

（2）事務局 7名

町長	服部 正樹
教育委員会事務局長	安藤 憲司
生涯学習課長	栗山 直樹
生涯学習課生涯学習グループ長	大下 収悟
生涯学習課生涯学習グループ主任	今井 栄佑
生涯学習課社会教育センター館長	安藤 友佳
生涯学習課社会教育センター事業グループ主任	下村 雄太

4 議題等

議題

- （1）【諮問事項】豊山町子ども読書活動推進計画（第4次）について
- （2）令和7年度の総合型地域スポーツ・文化クラブの企画・運営について②
- （3）令和7年度豊山町生涯学習のまちづくり実施計画（案）について
- （4）令和6年度豊山町生涯学習のまちづくり実施計画の進捗状況について②

報告

- （1）戦後80年事業 戦争体験記録映像の制作について

5 会議資料

令和6年度第2回豊山町生涯学習推進審議会

豊山町子ども読書活動推進計画（第3次）

第五次子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画の概要（国資料）

第2号様式（第3関係）

6 議事内容

事務局長	はじめに、服部町長よりご挨拶申し上げます。
町長	<p>本日は、豊山町生涯学習推進審議会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>委員の皆様には、日頃より行政の生涯学習推進にご尽力いただいておりますことを、この場を借りてお礼をさせていただきたいと思っております。誠にありがとうございます。</p> <p>現在、豊山町においては、少子高齢化、そして財政の厳しい問題など、課題は多くあるかと思っております。町民の皆様の暮らしを守り、未来につながる豊山町、豊かな街を築くことが私の責務だというふうに思っております。そのためには、未来を支える人づくりが重要だと考えているところでございます。生涯学習はその人づくりを支える重要な柱でありまして、学びは人生を豊かにし、町の発展にも繋がってまいります。特に、子供たちが多様な学びを通じて知識や想像、想像力、主体性を育むことが町の未来を支える力となってまいります。学校だけではなく、地域や文化、スポーツなど幅広い場を整えまして、子供たちが自らの可能性を伸ばせる環境づくりを進めていきたいと思っております。</p> <p>その一環として、読書活動の推進も重要な役割となってまいります。今年度は、第3次豊山町子ども読書活動推進計画の最終年度を迎えます。次期計画であります、第4次計画を策定する必要がございます。これまでの取り組みを振り返りながら、時代に即した新たな読書環境の整備を進めていくことが求められているところであります。</p> <p>本日は、次期計画の策定に向けまして委員の皆様にご質問をさせていただきたいと思っております。読書活動の推進をはじめ、子供たちの学びを支える施策の方向性について、それぞれの立場から貴重なご意見をいただきまして、今後の町の施策、しっかりと対応させていただきたいと考えておるところであります。</p> <p>本日、結びに、本日の審議会が実り多きものになることを祈念申し上げます。どうぞ本日はよろしく願いいたします。</p>
事務局長	ここで町長から会長に諮問書をお渡しします。
町長	<p>豊山町生涯学習推進審議会条例第2条の規定に基づきまして、下記事項につき審議会の意見を求めます。</p> <p>「1 諮問事項」豊山町子ども読書活動推進計画第4次について</p> <p>「2 諮問内容」現代は情報があふれ、子供たちは多くの選択肢の中から自分の道を見つけていくことが求められています。その</p>

第2号様式（第3関係）

	<p>中で、「読書」は新しい世界を知るきっかけとなり、人生のさまざまな場面で役立つ力を養う大切な手段のひとつです。読書を通じて、「言葉を学ぶ力」を身につけ、「感性を磨く力」を育み、さらに「表現力を高める力」や「想像力を豊かにする力」を伸ばしていくことができます。</p> <p>本町では、子供たちが自然と本に親しみ、読書を楽しめる環境を整えることで、読書を通じた学びや成長を支える取り組みを進めたいと考えています。単に「本を読みましょう」と促すのではなく、子供たちが主体的に本を手に取り、自らのペースで読書を楽しめるような仕組みや支援が大切です。そのため、これからの時代にふさわしい読書活動のあり方を見据えながら、読書環境の整備を進める必要があります。</p> <p>については、次期計画である「豊山町子ども読書活動推進計画（第4次）」の策定にあたり、本町の子供たちの読書活動をより効果的に推進できる施策の方向性等について、貴審議会にご検討いただきたく、諮問いたします。</p> <p>どうぞよろしくお願いいたします。</p>
会長	<p>それでは、議題（1）「【諮問事項】豊山町子ども読書活動推進計画（第4次）について」について事務局より説明を願います。</p>
事務局	<p>会議資料（P 1～6）に基づき説明</p>
会長	<p>ただいま事務局から説明がありました内容は、令和8年度からの子ども読書活動の推進に向けた計画となります。最初に資料1、2ページの1から3の項目について皆さんご意見・ご質問等ございましたらお願いします。</p>
委員	<p>小学校でのボランティアやPTA活動では、読み聞かせなど活発的に動いています。この度、次年度の活動について、校長から学校での読み聞かせ活動を縮小したいという話がありました。学校には色々な考え方もあるかと思うのですが、子供たちが本当に楽しそうで、絵本には他人を思いやる力など勉強では学べないところは本当にたくさん盛り込まれてると思います。過去の人がずっと繋いできてくれたすごい大事な活動なので、できれば縮小しない形でいければという思いでいます。</p> <p>おそらくアンケートをとると、社会教育センターの図書室に関していろんな意見が出てくると思います。一生懸命考えて、より子供たちが集まって親しみが持てる図書室にしていけたらいいなど希望を持っておりますので、よろしく申し上げます。</p>
会長	<p>ご意見としてお伺いしておきます。</p> <p>学校にも色々な事情があると思いますが、推進計画を立てるた</p>

第2号様式（第3関係）

	<p>め、学校の方も充実していくといいと思います。事務局から何かありますか。</p>
事務局	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>この読書計画を作るのは社会教育だけでなく、家庭教育、学校教育も一体でこの計画を策定しております。資料4ページにある全国の不読率のとおり、全体的には本を読む子が増えている傾向があります。2000年以降に学校で朝の読書活動が始まった年から増加傾向にあるようです。</p> <p>学校で読み聞かせを縮小するというのは、様々な要因があると思いますので、それを補完するような形で新たな計画に入れていただけたらと思っております。委員の皆様のお知恵をお借りしたいと思っております。</p>
委員	<p>ちなみに、読み聞かせ活動を縮小する理由として、学校からの説明では朝の時間を確保したいという話でした。</p>
会長	<p>朝の時間ではないところで読み聞かせの時間などを生み出すことができればよいと思います。教育委員会の方からこういう意見が学校に伝わるとと思います。</p>
委員	<p>朝の時間が足りないという背景には、先生方の働き方改革で子供達の登校する時間が少し遅くなったため、より時間が限られてきているのではないかと思います。</p>
委員	<p>資料2ページの3(1)①の「乳幼児から中学生を中心とした、」を削除した理由をお伺いしたいです。</p> <p>小さい頃に読み聞かせを受けた子供はその後、本を読んだり、勉強にも繋がります。長い目で見た時に、いかに幼稚園や保育園、小学校低学年の時期にボランティアの力を借りていくことが不読率を下げる要因となると思います。</p> <p>教育委員会では幼少期の子供に重点的に取り組んでいただいた方がいいかと思います。</p>
事務局	<p>まず、国の法律に子供の対象年齢は18歳未満という記載があります。幼少期に読書に触れることは非常に大切であり、施策は幼少期などを重点的に取り組みたいと考えております。</p>
委員	<p>幼少期、小学校高学年、中学校、高校などカテゴリーに分けて対応を考えてもいいと思います。体も頭も全然違うため、カテゴリーごとに、このような対応を考えてますという定義がもし出れば、アンケートを行う際や保護者に情報提供をする際に理解されるんじゃないかなと思います。</p>
事務局	<p>説明の中で削除した記述はあくまでも計画の対象範囲となりますので、0歳から18歳の記述のみとさせていただきます。</p>

第2号様式（第3関係）

	<p>す。</p> <p>先程いただいた意見のとおり、施策は乳幼児から中学生を重点的に絞った方がいいとは思っていますが、今後アンケートを取った後で、どこの年齢区分に対して注力していくべきかというのは考えていかなければいけないと思っています。計画の対象年齢と施策の対象年齢を混ぜて考えており、誤って記載していましたので資料を修正させていただきました。</p>
委員	<p>読み聞かせを12年ぐらいやっていて、お母さん達の努力でここまで来たなという感じがすごくします。その中で、縮小となると危機感を感じました。</p>
委員	<p>学校が本当に熱意のあるお母さん達に支えられているため、学校や教員としても賛成だと思いますが、学校の朝の20分のうち10分を読み聞かせに取られると、他の育てたい能力もあると思うし、健康観察もしなければいけない中で10分でやれるかというと、どうしても授業に食い込んでしまうと思います。</p> <p>ただ、ボランティアの方の貴重な熱意を削いではいけないし、AIの影響で誤字誤読が溢れている中で、読み聞かせは子供のために役に立つと思います。</p> <p>願いが叶うなら、朝の読み聞かせに限らず、お母さん達が図書館に来て読み聞かせをするなどの工夫をしていただけたら学校としてありがたいのではないかと思います。</p> <p>今回、可能であれば、本日の会議に学校教育課の方にも来ていただけるとよかったなと思いながら話を聞いていました。</p>
会長	<p>ありがとうございます。では、資料2ページの後半から6ページの4から6の項目に移りたいと思います。</p> <p>ここでは主に課題に対する資料5ページの第4次計画の方向性について皆さんにご意見をいただきたいと思います。</p>
委員	<p>今後、読書とか読み聞かせとかを積極的に進めていく傍らで、スマートフォンとかタブレットとかの危険性に関しての情報だとか、小さい子供であればあるほど脳へ本当に凄まじい影響を起こしてしまうので、そういう大事な情報を一緒に伝えられないかなと思います。</p> <p>ゲームや動画の刺激はすごく強くて、綺麗なものを綺麗だと感動できなくなったり、面白いものを面白く感じなくなったり、いろんな影響が起きてしまっていて、おそらく読書しててもつままないと思う子も出てくると思います。本を読む子の減少は、スマートフォンとかタブレットもすごく関係していると思うので、その防止策というか、正しい情報をしっかり知ってもらう、親に知っても</p>

第2号様式（第3関係）

	<p>らわないと、親が子供のことを止められません。</p> <p>以前、志水小学校に講師の方がいらして、スマートフォンやタブレットなどのゲームで、脳がこんな風に影響を受けますなど説明してくださった後、うちの子は、元々本を読む方ではあったのですが、抑止力が上手に働いてくれたという経験があります。子供たちはすごく素直なので、上手に情報を伝えることが必要だと思います。</p> <p>読書の効果を出すには、おそらくスマホを触ってる時間減らさないと絶対無理なんですよ。なので、読書計画を進めるにあたって、デジタル離れを促す対策も必要かなと思います。</p> <p>本を読むには時間がかかるので、子供たちは「スマホで楽に面白い動画を見れるのか」「自分で本の内容をしっかりと読み解いていくのか」どちらを選ぶかと言われたらスマホを選んでしまうと思います。</p> <p>なので、今でもしてくださっているのは承知してはるんですけど、読書計画を進めるにあたって、スマホの危険性を知ることができる取り組みを、豊山町でもっとたくさんできるといいかなと思います。</p>
事務局	<p>今の話は電子書籍にも繋がってくるとは思うんですけども、国の計画も電子書籍を推奨しているため、次期計画には電子書籍を導入して、利用者の利便性を高めたいと思っております。</p> <p>また、委員のおっしゃられたスマホなどの影響については、SNSを通じたいじめや闇バイト詐欺などの面でも影響を与えるなど深刻化しているのかなと思っております。</p> <p>国際図書館連盟（IFLA）のガイドラインには、図書館の役割の一つとしてネットモラルを伝える役割もあると記載していますので、関連する本の導入など図書室の事業の他、読書活動推進計画から少し外れますが、家庭教育や学校教育の中でも並行して町全体としてネットリテラシーを進めることができたらと思います。</p>
会長	<p>生涯学習のまちづくりの推進の中に青少年の健全育成などの項目があるため、情報モラルなどの危険性については、各学校が取り組むなどとなっています。読書計画では読書の良さにポイントを絞ってどう不読率を減らしていくかという方法についてのご意見も伺っていきたいと思います。教えている大学生もスマホをよく使うので施策のバランスが大事かなと思います。</p> <p>他にご意見あればお願いします。</p>
委員	<p>2点あり、まず1点目について、アンケートの内容というのは、</p>

第2号様式（第3関係）

	<p>今回の審議会では検討しないということですか。資料2ページに遡ると、アンケート実施は7月と書いてあるので、我々がアンケートをチェックする機会はないということでしょうか。</p>
事務局	<p>先ほど説明させていただきましたとおり、委員の皆様にもアンケートについて色々ご意見いただきたいと思っております。</p> <p>その上で、5月頃に最終的にアンケートを完成させたいと思っております。今が2月末ですので3月中に意見、質問がありましたら、メールなどで随時いただければと思っております。</p>
委員	<p>では、項目全体をお示しいただけるんですね。3月くらいには。</p>
事務局	<p>3月ではなく、5月には確定したいと思えます。アンケートも闇雲に聞くのではなく、方向性を確認の上、方向に沿った素案を作り、皆さんにお示しします。そこで意見をいただいて、アンケート調査をしていきたいと考えています。</p> <p>また、アンケートには、課題だと感じている内容が本当にそのようなか確認するという役割もあると思えます。家庭教育、社会教育、学校教育それぞれで何が必要でどのような課題があると考えているのか教えていただくとアンケート項目の確認や施策の方向性を決めるにあたってありがたいと思えますのでご意見をいただけたらと思えます。</p>
委員	<p>アンケートは第3次計画の時には取っていないのでしょうか。</p>
事務局	<p>お手元にお配りした冊子が第3次計画になり、アンケートに関するページ数は15ページになります。こちらは小中学生に行ったアンケートなんですけれども、問3というのが、先ほど説明させていただきました“1ヶ月の間に何冊読んだか”という質問なので、これが不読率を調べる質問になります。</p> <p>この時の回答によると、0冊と回答しているのが、小学生では8.9パーセント、中学生は14パーセントという結果になっております。</p>
委員	<p>回収率はどのくらいですか。</p> <p>14ページにありましたね。1,540人対象ということはしっかりアンケートを取られてらっしゃるんですね。</p>
事務局	<p>未就学児は12ページに載っています。</p>
委員	<p>豊山町の不読率はそんなに低くないんですね。</p>
事務局	<p>不読率はパーセンテージが高ければ高いほど読んでいない人が多いということで、資料4ページにある国の表も同じ見方になります。また、質問内容は国も町と同じように特定の月を指定して読んだ数としています。</p> <p>不読率は大体全国の平均と一緒くらいになるかと思えます。</p>

第2号様式（第3関係）

委員	今回のアンケート結果で変わるかもしれないですが、このパーセンテージに対して第4次計画では対応策を考えていくということでしょうか。
事務局	そうなります。第3次計画は5年前の数値になりますので、今回アンケートを取って推移を見てみたいと思います。
会長	他にアンケートについて何かご意見はありますか。
委員	資料6ページに示された案ですと、アンケートの対象は保護者と子供に対してだけのように見えるので、今回、読書活動を推進するという事で、やっぱり現場で実際推進されている方々の声、これはアンケートで積み上げていかないと、実行性のある計画にはならなくなる可能性があります。その点で、実際に推進されている方々に対してどのように実施するかはわからないですけど、方法はアンケートにするのか、ヒアリングにするのか、また対象は読み聞かせに長年関わられている方なのか、学校司書の方、あとは豊山町の図書館の職員などを踏まえて考えていくと、家庭教育、社会教育、学校教育の視点も踏まえた対応策というのも見えてくるのかなと思います。アンケート等をする際はぜひ視野を広げていただけるといいのかなと思います。
会長	では先程、2点のうち1点しか意見を述べられていない委員の方どうぞ。
委員	もう1点は計画の方向性に関して、読み聞かせ話が出た時に、読み聞かせの役割が母親の役割みたいになってるところがちょっと気になったんですね。もし読み聞かせなどが女性ならではの役割という発想をお持ちの方がいたらとんでもないんですけど、そこを女性役割から切り離していただきたいというのは要望としてあります。 家で読み聞かせをする時もお父さんではなく、お母さんがやるもの、ということがあるかもしれないので、今回の計画においてジェンダーという観点は違うかもしれないんですけど、方向性として意識していただきたい。
事務局	施策に反映するため、アンケートで町民にジェンダーの意識があるのかは聞いた方がよいでしょうか。
委員	アンケートで聞くというよりも、その前提で話を進めないでほしいということです。
会長	では次のご意見をお願いします。
委員	感想として、やはり不読率の改善はやるべきだと思っています。現代は大学生もITを駆使していますが、明らかに読解力が落ちていて、チャットGPTも結局読解力がないと使いこなせない

	<p>い。ITの時代でITを使いこなすという意味でも、読書をして自分でじっくり考えていく、想像をしながら、そういった訓練をすることが中長期的に見て小さい頃に特に大事だと思います。</p> <p>また、現状として電子化が進んでいて、もしかしたら今後自治体で図書館を廃止しますというの、緊縮財政の中で起きかねない状況です。その意味では、図書館で行うイベントの充実などで読書活動を推進していくことも大切なのですが、皆さんが図書館を使うような対策をハード面で考えていなくないと、いずれ自治体図書館廃止の波に飲み込まれてしまう可能性もあります。</p> <p>ちなみに、ソフト面として、名古屋市守山区では、意欲的な職員が地域の外国人に対して優しい日本語教室等を図書館内で開催するなど図書館でもやろうと思えばやれることはありますが、現状として豊山町の図書館はどのような事業をやられているのでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>現在、図書室での取り組みとしましては、3ページの進捗状況に記載していますように、学校との連携という意味では、例えば小学生の社会科見学ですとか、中学生の職場体験は行っております。また、2年生のお子さんに図書館の利用カードを希望者に配布し、図書室に来てもらう取り組みも行っております。</p> <p>他にも、本のリサイクルという観点から、毎年一定数の本や古くなった本を除くのですが、ただ除くだけではなくて町内で利用されてる方、図書室を利用している方に無料で配布して、図書のリサイクルも行っております。子供向けでは、今でしたら、雛祭りや桜とか、時期に合わせた絵本を入口のところに配架したりもしております。また、豊山町出身者のコーナーを作り、豊山町ゆかりの方の本を置いたりしております。</p>
<p>委員</p>	<p>不読率の改善を方針にするのもいいのですが、来場者も気にするべきだと思います。豊山町の図書室は“借りないけど来る人”は割と少ないと思います。他の自治体の図書館に行くと、昼間におじいちゃん、おばあちゃんが座って読書していたり、新聞を読んだり、お子さん連れが来ていたり、くつろぎながら読書に親しんでいるという環境があります。</p> <p>豊山町の図書室は社会教育センターの一室ということもあるのかもしれないですけど、入りにくい気がするんです。中に入ったら色々と揃ってるんですけど、そこに座って読める人はほぼいない状況なので、もうちょっと入りやすい、そこに居座ってもいいような雰囲気を作ると、他の人も入りやすくなるかもしれません。</p>

第2号様式（第3関係）

	<p>それから、遊戯室に絵本が置かれたというのはすごくいいなと、部屋も綺麗になってすごくいいなと思うんですけど、遊戯室も入りにくいんです。この間、図書室が閉館していたため、親子連れの方が遊戯室の方に行かれたけど、覗くだけで帰っていかれたんですね。遊戯室ももうちょっと自由に中に入って本を読めるような様にハード面で改善できるといいのかなと思います。</p> <p>全体的に図書室の本を借りないけど読める場所があったらいいのかな、そういう雰囲気があったらいいのかなと思います。</p> <p>また、教員が調べ学習用や国語の関係で、例えば宮沢賢治の本などを学級に図書館で50冊程度まとめて借りてきて、それを使って勉強したり、放課に児童に読ませたりしたこともあります。</p> <p>豊山町でもそういうまとめて貸し出せる取り組みがあれば、積極的にアピールしてもいいのかなと思います。学校の需要としてはあると思います。以上です。</p>
会長	ありがとうございます。他に何か意見はございますか。
委員	家庭教育のアンケート項目なんですけど、子供だけの状況を見るのではなく、本を読んでもご両親がいるとお子さんも自然と読む環境が多いと思うので、質問に「あなたのご両親は普段本を読まれていますか。」と載せると家庭環境がわかるのではないかなと思いましたので、付け加えさせていただきます。
会長	それでは議題（1）につきまして承認いただける方は拍手をお願いしたいと思います。
委員	（全員拍手）
会長	ありがとうございます。では続きまして、議題（2）「令和7年度の総合型地域スポーツ・文化クラブの企画・運営について②」事務局より説明をお願いいたします。
事務局	会議資料（P7）に基づき説明
会長	ただいま事務局から説明がありました議題に関して、何かご意見等ありますでしょうか。 <意見なし> それでは議題（2）につきまして承認いただける方は拍手をお願いしたいと思います。
委員	（全員拍手）
会長	ありがとうございます。では続きまして、議題（3）「令和7年度豊山町生涯学習のまちづくり実施計画（案）について」事務局より説明をお願いいたします。
事務局	会議資料（P8～10）に基づき説明
会長	ただいま事務局から説明がありました議題に関して、何かご意

第2号様式（第3関係）

	見等ありますでしょうか。
委員	年に2回発行する広報誌にわくわくくらの紹介ページを追加して、チラシを作成して全戸配布するという事で周知を徹底させるということなんですけど、これまでに学校を通して配布はされているのでしょうか。
事務局	これまでも学校を通して全児童生徒に配布をしてたのですが、中には知らない方や届いても中を開かなかったという話もあったので、1枚のチラシで事業の概要が分かるものを配布した方がいいのではないかと案がありました。
委員	学校にはもう配らないということですか。
事務局	これまでどおり学校を通して配布もします。
委員	戦争体験なんですけど、かなり前に学校に出向いて戦争体験の話の前してるっていう話を聞いたことがあって、とてもいいお話だと思ったことがあります。 今回、映像にして、子供たちに見せるという感覚でいたんですが、これを流すのは郷土資料室のみですか。
委員	生涯学習課の事業としては郷土資料室だけだと思います。学校でも流せたらとは思いますが。
委員	郷土資料室には中々出向かないので、やはり子供にお話ししないとこれは伝わらないと思います。
会長	よろしいでしょうか。それでは議題（3）につきまして承認いただける方は拍手をお願いしたいと思います。
委員	（全員拍手）
会長	ありがとうございます。では続きまして、議題（4）「令和6年度豊山町生涯学習のまちづくり実施計画の進捗状況について②」事務局より説明をお願いいたします。
事務局	会議資料（P11・12）に基づき説明
会長	ただいま事務局から説明がありました議題に関して、何かご意見等ありますでしょうか。
委員	お昼のときめきコンサートの参加率はいかがででしょうか。長年やられている企画かと思いますが、傾向として、同じ事業が続くと低迷してくることもあると思います。もし上手く稼働していないのであれば、私自身、体調不良の際にとよやまチャンネルなどの媒体でも視聴できたらいいなと感じた経験があったので、違う形での開催も検討してもよいかと思ひ提案させていただきました。
会長	事務局いかがですか。
事務局	参加率というのは事前申込制ではないため、お伝えできるもの

第2号様式（第3関係）

	<p>はありませんが、直近のコンサートであれば40人前後お見えになっています。ふらっと入ってもらえるコンサートで40人程度集まっていればよいのかなと思っています。配信につきましてはまた考えたいと思います。</p>
会長	<p>それでは議題（4）につきまして承認いただける方は拍手をお願いしたいと思います。</p>
委員	<p>（全員拍手）</p>
会長	<p>ありがとうございます。では続きまして、報告（1）「戦後80年事業戦争体験記録映像の制作について」事務局より説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>会議資料（P13）に基づき説明</p>
会長	<p>ありがとうございます。何かご意見よろしいでしょうか。 <意見なし> それでは事務局の方をお願いいたします。</p>
事務局長	<p>会長、議事の進行ありがとうございました。本日は長時間にわたり、ご審議いただきまして、誠にありがとうございました。 これをもちまして、第2回豊山町生涯学習推進審議会を終了させていただきます。</p>